

## 第2学年 技術 臨時休業課題の補足

★まずは、教科書を読んでみましょう。教科書を読んでからでも良いですし、読みながらでもかまいません。プリントの空欄を埋めてみましょう。特に、カッコ（ ）の空欄は教科書の文章をそのまま記入すれば大丈夫です。

- ・ 1回目の課題をまだ提出していない人は、次回の提出とあわせて提出してください。
- また、それぞれの発電所の長所と短所を簡単にまとめました。

発電の種類	長所	短所
火力発電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高出力でコントロールしやすい</li> <li>・ 立地による送電ロスが少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 化石燃料を大量消費</li> <li>・ 二酸化炭素などを大量放出</li> <li>・ 化石燃料の輸入価格が影響する</li> </ul>
原子力発電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高出力と安定した発電</li> <li>・ 二酸化炭素の排出が少ない</li> <li>・ 燃料コストが安い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射性廃棄物の処理が困難</li> <li>・ 燃料は輸入</li> <li>・ 事故が起きると被害が大きい</li> </ul>
水力発電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生可能エネルギー</li> <li>・ 日本は水資源が豊富</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダムによる自然破壊</li> <li>・ 渇水時は電力を生み出しにくい</li> </ul>
風力発電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生可能エネルギー</li> <li>・ 海上にも設置可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 風がないと発電しない</li> <li>・ 騒音被害や鳥の衝突の危険</li> </ul>
太陽光発電	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再生可能エネルギー</li> <li>・ 住宅にも設置可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天候や場所によって発電量が大きく変わる</li> </ul>

2回目の課題は、電気を安全に使用するにあたって大事な内容になります。

プリントが終わった後に「自分の家は大丈夫かな?」と確認するとより身につくと思います。また、実際にどのような事故がおきるか実験している映像もインターネットに公開されています。それを見ておくと、より安全に使うことの意識が高まりますので、インターネットが使える環境があれば、見てください。

※初回の授業でそれぞれのプリントの解説・補足を行います。